			ノロイ						ー プレイヤ	7一名					<u> </u>	ファイタ	7—	技能 レベル 0	基本命中力		基本力 ダメ		鎧と 鎧	盾		クロ	ース	アー	マー		-	必! ランク 筋: 1		建力 [防護点
ŧ	重族)			種族特	徴 剣	<u></u> の加						_	ラップ : フェンサ		0					盾 その他	3補正()	与具習	熟/回	避行軍	th et	c)							
生	まれ			般人		性別	」 男				年齢	18			-	ノュータ		3	6	6			回避技									合計	値 C)	2
冒險	全 全 全 大	3							4役に立たない特技がある。				武智	 器						用法		命中 修正	命中	中力	C値	追加	* 威力	3 4	. 5	6 7	8 9	10 1	11 12		
経験点 1000				→ 経歴			2家族から探されている。 2同じ夢を何度も見ている。					ごーク 30m	ロス	ボウ				2H	10		2d+		10	4	25										
	台	と力値	A-F	成長	他修正	能力値			技能	-13.2	Lv.	技能	Ę	Lv.	_ \^t	ごーク	ロス	ボウ				2H	10		2d+	6	10	4	25						
技		開度	11	AUX	בנפוטו	18	3		シュータ	7—	3	12.6	6		別住	30m									2d+										
źΧ	毎	対捷度	11			18	3	プ	リースト/テ							n.vi+ /++ r																			
体	/ ⊢	筋力 E命力	8			15 15	2	+	スカウ		1				I I —	とを と と と と と く く く く し く り し り し り り り り り り り り り り) x3						チェック] 〇 🗆 [11										
,		知力	10	1		18	3	1							<u>~</u>		, _ ,	, ,,,							- 1 1										000
ιÙ	<i>/</i>	青神力	8	1		16	2																		- 1 1										000
戦闘	特技										言	語	会話	読文	-										- 1 ⊢	=r+±4					75.0	. #	0		
		手利き		223	-				р		交易共	美通語	0	0	-										- 1 1	所持金	⅊	1	865	(/快並 G	:借金			G
	精智	的射擊		218	' 				р							限移動	·=#**	= 0	LTATI		une I					-	=>+++	/\r	Ι.		+	* \+ ++ /\	Τ.		
					p p				p p											(a)		防護点	$\exists \vdash$	HP	+		法技 聖魔		Lv.	魔力		魔法技能	L	_V.	魔力
					p				p							3 _m	18	m 5	4 m	2d+	0	2	J L	24	┚┞	1-1-	· 	./	<u>'</u>	<u> </u>					
					р				р						魔	物知識	/弱点	先制	訓力	生命	抵抗	精神抵抗	ħ [MP	l										
					р				р						2d+	- 0/	′×	2d+	4	2d+	5 2	d+ 5		19											
					р				р																<u> </u>										
					p p				p p								ì	装備品						説明				į	装備品						説明
					р				р						頭										11										
					· "										耳締										$\ \cdot\ $										
練技	/呪歌	/騎芸	/賦術								名誉ア	' イテム	点	数	首										╟										—
															背中	1																			
															右手	1									1 2	左手									
															腰										╁										
															足 その)他									╁										
																	T																	白動	 失敗
												その他メモー 彼は地元では家族でそこそこの大きさの農地で農業を営んでいるごくごく普通の青年である。強いて違うところを上げるとするなら利き酒														き酒	チェ								
												│ が得意なことくらいだろう。 │ しかし彼はある時を境に不穏な夢に悩まされる。しかもその夢は毎夜のように見る上に、回数が重なるごとにはっきりと夢の出来事を認識 │ するようになる。これを彼は一種の啓示か、あるいは予知夢ではないかと考え、このままでは不穏な内容通りの未来が起こってしまい、それ																							
															をどうにかできるのは自分だけだと思い込むようになる。											-		□ 100 □ □ 15							
															□ しかしこんな内容を相談できるわけもなく、そしてなんと言えば良いか分からない事から彼は家族に黙って家を出ることして夢を実現させまいとし、それを何とかできるのは自分だけだという自らの使命に従って。 なお、突然いなくなった息子である自分の捜索がギルドに依頼としてあることをつい最近知った。									ことに	9る。どう	10/3									
											"	め、突然	:UNG < 7	ょつに息	士じある	日分の技	支索かギ	-ルドにを	奴親とし	ノしある	ことを	とつい頃	反近知:	⊃ <i>I</i> こ。] [3				
										名誉点		0 /		0																					□□③ □□⑤